

2023年3月1日（水）

## 『 令和5年度の方向性と重点施策 』 (要旨)

## 岐阜市長 柴橋正直様

令和5年度当初予算は、EBPM（証拠に基づく政策立案）、DX（デジタル・トランスフォーメーション）、GX（グリーン・トランスフォーメーション）の3つのキーワードを基本に据え、「こどもファースト」、「ワークダイバーシティ」、「中心市街地活性化&社会基盤整備」、「共助・共生社会&環境」、「寄り添う福祉&健幸」という5つの政策のベクトルをさらに進化させるべく、予算編成に取り組んでまいりました。



こうした中、「こどもファースト」の具体的な取組事例として、「はじめての図書館」事業を紹介させていただきます。

この事業は、図書館等へ来館し、利用カードを作成した乳幼児に絵本をプレゼントするものですが、その波及効果は、非常に大きいと考えております。

なぜなら、親子で絵本の読み聞かせをすることによって、乳幼児期のスキンシップが図られ、良好な親子関係や夫婦関係が作られることで、離婚率の低減、虐待やDVのない社会になるとともに、子どもに豊かな情操と幼児教育が促され、いじめの解消、ひきこもりの予防、ひいては8050問題の解消にもつながっていくからです。

このように、単に絵本をプレゼントするというだけではなく、社会課題解決のために全体を見て事業を推進していくことが大事であると考えています。

引き続き、堅実な財政運営にも意を用いながら、このような施策を推進することで、市民の皆様の幸せに貢献してまいりますので、今後とも岐阜市政へのご理解、ご協力をお願いいたします。

【スライド抜粋】

